



平成 24 年 9 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 J S P
代 表 者 名 の 代 表 取 締 役 社 長 塚 本 耕 三
役 職 氏 名 (コード番号：7942、東証第1部)
連 絡 先 の 役 職 氏 名 取 締 役 執 行 役 員 近 藤 正
経 営 企 画 本 部 長
(TEL 03 - 6212 - 6300)

北部九州における発泡ポリプロピレンビーズ工場建設のお知らせ

当社は、平成 24 年 9 月 10 日開催の取締役会において、福岡県北九州市に発泡ポリプロピレン（以下、「ピーブロック」という）のビーズ工場を建設することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景・経緯

国内自動車メーカーは、歴史的な円高に対応する一環として、アジアからの部品調達等を視野に入れ、北部九州地区での生産を加速しております。

当社の主要製品のひとつである「ピーブロック」は、緩衝性、軽量性などを評価されて自動車のバンパーコア材・内装材・シートコア材等に幅広く用いられており、現在、鹿沼第二工場（栃木県）及び四日市第二工場（三重県）で生産したビーズを、子会社を含む成形メーカーに供給しております。九州地区の成形メーカー向けには、現在、相対的に距離の近い四日市第二工場から供給しておりますが、今後、九州地区におけるビーズ生産の必要性が高まるものと予想されます。加えて、燃費向上を目的とした自動車軽量化の流れにより、高機能発泡樹脂の自動車部品への採用増加が見込まれ、「ピーブロック」に対する需要は引続き拡大するものと期待されます。

これらを踏まえ、当社は本日、生産能力の増強と顧客サービス向上を目的とし、新たに北九州市に「ピーブロック」のビーズ工場を建設することを以下概要のとおり決定いたしました。これにより、国内におけるビーズ生産体制は、関東、中部、九州の3拠点となり、サプライチェーンが一層強化されます。

2．新工場建設の概要

- (1) 所在地：福岡県北九州市小倉南区曾根北町（北九州空港跡地産業団地内）
- (2) 土地面積：約 34,800 m²（約 10,550 坪）
- (3) 建物面積：約 3,900 m²（約 1,180 坪）
- (4) 生産能力：年間 約 4,800 トン
- (5) 投資額：約 2,050 百万円
- (6) 稼動予定日：平成 26 年 4 月

工場建設に当り、経済産業省から「国内立地推進事業費補助金」、北九州市から「企業立地促進補助金」が交付される予定となっております。なお、上記投資額からはそれぞれの補助金を控除しておりません。

3．今後の見通し

本件に伴う平成 25 年 3 月期連結業績予想の修正はございません。

以 上